

ディスポーザブル

八光 胆道造影カテーテル

HAKKO DISPOSABLE CHOLANGIOGRAPHY CATHETER

医療機器承認番号：16100BZZ01356000

適応

術中胆道造影

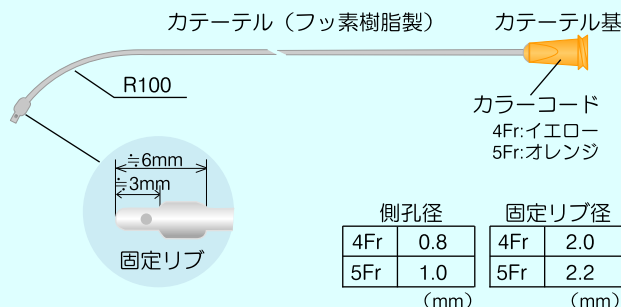
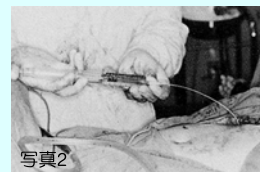
特長

- 胆嚢管から総胆管への挿入は、抵抗を受けることなく容易に挿入できます。
- 固定リブがあるため胆嚢管に固定でき、撮影操作中の自然逸脱を防止できます。
- カテーテルの先端は、胆嚢管が総胆管に開口する位置で固定できます。

- ・ 本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
- ・ 注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

使用方法

1. 胆嚢管の太さにより、胆道造影カテーテル（以後、本品とする）のサイズを決定する。（4Frまたは5Fr）
2. 5mLディスポシリンジに生理食塩水を吸引し、本品に接続する。カテーテル内に空気が残らないように生理食塩水を注入し満たしておく。
3. 胆嚢管を露出し切開を加え、本品を撮子でつまみ挿入する。（写真1）
4. カテーテル先端の膨大部（固定リブ）が全部胆嚢管に挿入されたところで、胆嚢管と本品を5号絹糸で結紮する。
5. 本品が胆管内に挿入されたことを確認するため、シリンジを引いて胆汁の流出を見る。
6. 本品は、自然の位置、すなわち腹壁に接した位置に置いたまま造影剤入りのシリンジに変えて、レントゲン撮影を開始する。（写真2）



写真提供：東京医科歯科大学第2外科

仕様

製品コード	サイズ	カラーコード	包装形態
22630010	4Fr×300mm	イエロー	1箱10本入、1本毎ピールオープン包装 EOG滅菌済
22630020	5Fr×300mm	オレンジ	